

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出議案に対して、質疑しました。主な内容は次のとおりです。

政友会 野上 陽子

○議案第4号
マンホールトイレの整備箇所を選定方法及び整備順位について伺います。

マンホールトイレの整備には社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の活用を予定していたことから、整備箇所についてはその交付基準により選定を行いました。具体的には、公共下水道の供用開始及び近々に供用を開始する区域で、井戸やプールなどの水の確保ができ、市の地域防災計画に位置付けられた敷地面積が1ヘクタール以上の避難所となり、これに該当する鎌ヶ谷中学校、東部小学校、初富小学校、五本松小学校、鎌ヶ谷小学校、中部小学校の6校を選定しました。整備順位については、選定した6校のうち、すでに公共

下水道の供用を開始している学校を優先し、その後近々に供用を開始される順、さらにそれらの中でそれぞれ収容人数の多い学校から順に整備していくこととしています。

○議案第5号
五本松小学校の普通教室等整備建築工事の今後のスケジュールについて伺います。

具体的な工程は、今後調整することになりますが、特別教室棟は図書の移動及び配架、楽器の移動などの必要があることから平成30年1月末までにはそれらの搬入が可能となるように進める予定です。また、普通教室棟は2月末の竣工を目指し、完成後は平成30年度の学級編成と合わせて必要な備品を遅滞なく整備していきます。

○報告第1号
条例改正の対象となる納税義務者数及び影響額について伺います。

平成29年度当初課税ベースで試算すると、配偶者控除では控除額が減額する、もしくは適用対象外になる納税義務者は79名、配偶者特別控除では配偶者の所得の上限を引き上げることで新たに適用となる納税義務者は1千338名増加して2千91名と見込んでい

ます。住民税への影響額は、配偶者控除は約1千300万円の増収となる一方で、配偶者特別控除では約3千万円の減収となるため、合わせて約1千700万円の減収になると見込んでいます。また、平成29年度

税制改正の大綱において、配偶者控除及び配偶者特別控除の見直しによる個人住民税の減収分については全額国費で補てんすることが示されています。

日本共産党 宮城 登美子

○議案第5号
五本松小学校の普通教室等整備建築工事が必要となつた理由について伺います。

五本松小学校の児童数は、平成18年度頃まで各学年2クラスという状況でしたが、新鎌ヶ谷地区等の開発に伴い、児童数が増加したものと考えています。また、県の少人数教育の推進により、学級編制の基準が1クラス40人学級から35人学級へと段階的に導入

されたことや特別支援学級が増えたことも普通教室が不足した要因と考えています。

○報告第1号
条例改正内容の市民への周知方法について伺います。

改正内容や税の仕組みをグラフや表を活用するなど、わかりやすく解説できるように工夫し、市のホームページや広報への掲載の他、自治会回覧を通じてお知らせしたいと考えています。

民主・社民市民連合 津久井 清氏

○議案第3号
今後の児童数の増減の展望について伺います。

市内小学校児童数は今後5千700人台での推移が見込まれますが、放課後児童クラブの利用児童数は、子育てに優しい街づくりなど、女性も含めて働きやすい環境整備に取り組んでいることなどから、今後も増加するものと見込んでいます。

○議案第6号
今後の消防車両更新の展望について伺います。

平成30年度に消防ポンプ自動車、平成32年度に救急自動車、指揮広報車及び資機材搬送車の更新を予定しています。円滑な消防活動を確保するため、経年劣化していく車両の継続的な更新、また、救急要請の動向や災害への対応、道路環境などを総合的に勘案し、市の実情に見合った車両を更新していく必要があると考えています。

公明 党 佐藤 誠

○議案第1号
条例改正による利用者のメリットについて伺います。

支給認定証の交付を任意交付制度とすることで、支給認定証の交付を希望しない場合、利用者は支給認定証を保管する必要がなくなり、保育を必要とする事由や姓名の変更などに伴う支給認定証の返却、紛失した際に市役所に来庁して再交付申請をするなどの手続きの必要がなくなるため、利用者の負担軽減につな

ます。住民税への影響額は、配偶者控除は約1千300万円の増収となる一方で、配偶者特別控除では約3千万円の減収となるため、合わせて約1千700万円の減収になると見込んでいます。また、平成29年度

税制改正の大綱において、配偶者控除及び配偶者特別控除の見直しによる個人住民税の減収分については全額国費で補てんすることが示されています。

各委員会の委員構成が決まりました

議会運営委員会

- (議会だより編集委員会)
- 委員長 池ヶ谷 富士夫
 - 委員 中 村 潤
 - 委員 佐 竹 知
 - 委員 矢 崎 悟
 - 委員 津久井 清彦
 - 委員 土屋 裕彦

総務企画常任委員会

- 委員長 川 原 千加子
- 副委員長 中 村 潤
- 委員 岩 波 初美
- 委員 石 神 市太郎
- 委員 三 橋 一 郎
- 委員 津久井 清彦
- 委員 土屋 裕彦
- 委員 池ヶ谷 富士夫

都市民生生活常任委員会

- 委員長 松 澤 武人
- 副委員長 野 上 陽子
- 委員 森 谷 宏
- 委員 宮 城 登美子
- 委員 佐 藤 誠
- 委員 原 藤 八
- 委員 小 泉 八
- 委員 勝 又 勝

教育福祉常任委員会

- 委員長 芝 田 裕美
- 副委員長 矢 崎 知
- 委員 小 易 和彦
- 委員 泉 川 洋二
- 委員 針 貝 幸一
- 委員 大 野 幸一

政務活動費に係る収支報告書等の公開を開始しました

市議会では、政務活動費の透明性をより一層確保するため、政務活動費に係る収支報告書、領収書等について、市議会ホームページでの公開を始めました。

○鎌ヶ谷市議会のホームページアドレス
<http://www.city.kamagayachi.jp/gikai/gikai.html>

岩波初美議員の本会議欠席に厳重注意

岩波初美議員は2か月以上前に6月定例会の会議日程が判明している中、大学での講義を優先し、市議会6月定例会中の6月9日の本会議を欠席しました。

当日は、議会の構成員である議員が市の事務事業に対して、その執行状況又は将来の方針、行政課題など執行部(市)に直接質問する重要な一般質問が行われる日であり、鎌ヶ谷市議会の会議日程に位置づけられています。市議会議員は市民の負託を受け、報酬を得ている以上、病気や冠婚葬祭等止むを得ない理由があると認められる場合を除き、本会議へ出席することが求められています。

今回、岩波初美議員が正当な理由もなく本会議を欠席し、広く報道されたことは、その職責を全うすべき議員の行為としては誠に遺憾であります。岩波初美議員には今後このようなことがないように文書により厳重注意をしました。

【注意文書の概要】
貴職は、市議会6月定例会中の6月9日本会議に欠席した。欠席届が提出されていたが、欠席の事由が本会議を欠席してまでも優先すべきものとは考えられなかったため、事前に出席するよう、直接再考を促した。しかしながら、貴職はそれを受け入れず本会議を欠席したもので、誠に遺憾である。議会の本会議に出席し、事件の審議、審査等に参加することは、議員の職責である。地方自治法第137条においては、議員が正当な理由なく会議に欠席することを厳しく制限している。したがって、本会議を欠席する場合は、病気や災害、冠婚葬祭等、社会通念上、認められるものとされている。貴職の欠席した事由は上記事由に該当するとは認められず、今後、このようなことがないように厳重注意する。

議案番号等	件 名	審 議 結 果
議案第1号	鎌ヶ谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第3号	平成29年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第4号	平成29年度鎌ヶ谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第5号	鎌ヶ谷市立五本松小学校普通教室・特別教室等整備建築工事請負契約の締結について	同 意 全会一致
議案第6号	救急自動車の購入について	同 意 全会一致
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて(鎌ヶ谷市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承 認 全会一致
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて(鎌ヶ谷市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について)	承 認 全会一致
同意案第1号	監査委員の選任について	同 意 全会一致
同意案第2号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第3号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第4号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第5号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第6号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第7号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第8号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第9号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第10号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第11号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
同意案第12号	農業委員会委員の任命について	同 意 全会一致
陳情29-6-2	期日前投票所を市内の駅や人が集まる場所に複数設置することを求める陳情	不 採 択 賛成少数
陳情29-6-3	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択 全会一致
陳情29-6-4	「国における平成30(2018)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択 全会一致
陳情29-6-5	鎌ヶ谷市議会の本会議と各委員会の運営方法の改善を要請する陳情書	不 採 択 賛成少数
陳情29-6-6	鎌ヶ谷市営のテニスコート6面の新設を求める陳情	不 採 択 賛成なし
陳情28-12-2	市道11号線および主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線の整備計画に関する陳情	継 続 審 査 賛成多数
発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持等に関する意見書	原案可決 全会一致

(お知らせ) 次回の定例会号は、11月15日(水)発行予定です。